

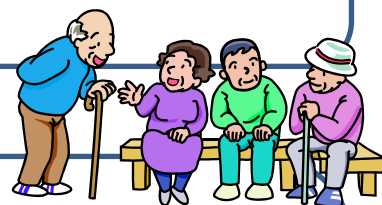
認知症の早期診断、早期対応のために

白鷹町認知症初期集中支援チームが訪問しています。

この事業は、委託医療機関である吉川記念病院の医師、看護師、精神保健福祉士、介護福祉士、臨床心理士等と町の地域包括支援センター職員を構成員とするチームを設置し、チーム員による訪問や会議、継続的なサポートを行うことで、認知症になっても、『早期診断・早期対応』することにより、住み慣れた地域で、できるだけ長くその人らしく生活できるように、ご本人やご家族への支援を行うものです。

対象となるかた

- 現在、医療・介護サービスを受けていない、または医療・介護サービスを中断している40歳以上のかたで、在宅で生活している認知症が疑われるかた
- 医療・介護サービスを受けていても、ひとり暮らしや高齢者のみの世帯で介護者も認知症が心配になった等で対応に困っているご家族や関係者



内容

①ご自宅への訪問（初回訪問）

町の地域包括センターから連絡をうけたチーム員2名がご連絡の上ご自宅を訪問し、ご本人やご家族から認知症の病状や症状、困っていることなどについてお話しをお聞きします。認知症や介護についてのお話をさせていただくこともあります。

②支援方針に沿ったサポート（継続訪問）

初回の訪問の結果をもとにチーム員会議で支援方針を決定し、その支援方針に沿ってそのかたの症状やご家族の状況にあった継続的な支援を行います。具体的には、毎日の介護方法や対応についての助言、必要に応じた医療機関の受診や介護保険サービス利用の支援等を行います。

この事業についてのお問い合わせ、ご相談は下記までお気軽にお知らせください。

白鷹町地域包括支援センター 電話：86-0112

FAX：86-0115